

令和4年度 博士課程授業科目レポート課題 Term-end Report 2022(Doctoral Course)

※和題と英題を併記している場合、英題は留学生用のものです。 If Japanese and English titles are written together, the English title is for international students.

※レポートは、特に指定がない場合は、A4 1枚程度で作成してください。 Make your report by about a sheet of A4 paper unless otherwise specified.

※レポートの提出締切は2月8日(水)です。 The deadline is Feb. 8.

2023/1/20現在

主担当教員	留学生用 科目No.	科目	課題
稲垣 正俊	D5	臨床医科学	神経精神科学/臨床精神医学とは
	D66	生体病態学 I	精神障害の病態について (全体でも特定の障害についてでもよい)
浦野 健	D6	細胞生物学 I	COVID-19 およびSARS-CoV-2 について、あなたが知る科学的な知見について記載ください。 ※様式 A 4 で1枚 Please report the scientific evidence you have learned about COVID-19 and SARS-CoV-2. ※Make your report by a sheet of A4 paper.
	D19	老化 I	「老化」で学んだことについて ※様式 A 4 で1枚
菅野 貴浩	D7	細胞生物学 II	Resource of Stem Cells for Bone Regenerative Therapy in Oral and Maxillofacial Surgery ※作成するレポートは英語でも日本語
	D37-2	口腔腫瘍学	Evidence-based chemotherapy regimen for the treatment of Oral Squamous Cell Carcinoma ※作成するレポートは英語でも日本語
吉山 裕規	D83	感染症学 I	新型コロナウイルスの感染防御法について (治療法は含まない) ※A4サイズ2ページまでにまとめる
			How to protect yourself from SARS-CoV-2 infection? (Please chose Immunological, physiological, pharmaceutical ways which you like to report. Please write concisely.)
京 哲	D31	臨床腫瘍学IV	癌化におけるミスマッチ修復欠損について、その種類および発癌に寄与する経路について、特に婦人科腫瘍の観点から述べよ
			Explain what mismatch repair deficiency (MMRd) is in carcinogenesis, especially for the components and the pathways by which it contributes to the carcinogenesis of gynecologic malignancies
金崎 啓造	D52	内分泌・代謝学 I	以下の内、いずれか一つについて作成 1. 糖尿病腎症の病態進展機構について記せ Describe "The pathogenesis of Diabetic Nephropathy" 2. 糖尿病と癌について記せ Describe "The biology of Cancer in Diabetes Mellitus" 3. Catechol-o-methyltransferase不全が演じる病態的意義について記せ Describe "The pathogenic significance of Catechol-o-methyltransferase deficiency"
原田 守	D75	基礎免疫学 I	1) ワクチンによる抗体産生の機序を説明せよ 2) ウイルス感染に対する自然免疫・獲得免疫の役割を説明せよ ※1) 2) 両方の内容を含め、A4で1~2枚で作成すること。 1) Explain the mechanisms of antibody induction after vaccination 2) Explain roles of innate and acquired immunity after viral infection ※Make your report by about one or two sheet of A4 paper, including both 1) and 2).
			D79

主担当教員	留学生用 科目No.	科目	課題
原田 守	D81	移植免疫学 I	1) 免疫抑制剤について説明せよ 2) 移植免疫における regulatory T cells について説明せよ ※1) 2) 両方の内容を含め、A4で1~2枚で作成すること。
	D100	機能性物質・食品の医療応用と環境影響	2つの講義を選択し、講義で学んだことを記述せよ Select two lectures and describe what you learned
佐野 千晶	D95	総合診療・地域医療学	「総合診療・地域医療学」で学んだことについて
山崎 修	D78	臨床免疫学 II	皮膚のメラノーマに対して、免疫チェックポイント阻害薬の抗PD-1抗体が有効である理由を図示して説明してください。
			Illustrate and explain why the anti-PD-1 antibody, an immune checkpoint inhibitor, is effective against cutaneous melanoma.
紫藤 治	D4	応用医科学	<p>「応用医科学」対象講義としてTeamsにアップされている以下3つの特別講演のうちから1つを選び、それに対する考察、感想をレポートにまとめること。 (Watch one of the following 3 special talks and report your thoughts and/or opinion)</p> <p>※島根大学医学部および鳥取大学医学部卒業の院生さんは一度聞いている可能性がありますので、"3"の選択はできるだけ避けること。 Those who graduated from Faculty of Medicine of Shimane Univ. or Faculty of Medicine of Tottori Univ. should avoid choosing "3" as much as possible because they have taken it before.</p> <p>※複数科目を履修している場合は、それぞれの科目に対し異なる課題を選択してレポートを作成すること。例えば、「応用医科学」と「内分泌・代謝学 II」を履修している場合は、1, 2の講義を選択し、それぞれについてレポートを作成すること。</p> <p>1. 城西大学薬学部薬学科栄養生理学 片倉賢紀 准教授 腎機能に及ぼす不飽和脂肪酸の影響 (PUFA keep kidney health)</p> <p>2. 富山県高岡厚生センター射水支所 櫻田 惣太郎 所長 運動処方、新型コロナと保健所 (resistance training and COVID-19)</p> <p>3. 鳥取大学医学部 渡邊達生 名誉教授 発熱とその機序の最新 (fever induction and its mechanism)</p>
	D53	内分泌・代謝学 II	
	D68	生体病態学 III	
秋山 恭彦	D25	腫瘍生物学 II	各自が最近読まれた研究論文 (original article) のなかの1論文について、 ①ジャーナル雑誌、年、巻、頁、論文タイトルを記載のうえ、 ②論文を読んで、今後該当分野での各自の考える研究課題、今後明らかにすべき課題について、 ③A4 1~2枚 (800字以内) でまとめる。
織田 禎二	D9	組織・器官系の構造と機能 II	心臓の構造と機能の関連について述べよ
	D63	臓器病態学 I	知っておくべきがん患者の循環器診療について述べよ
石原 俊治	D11	器官系の病態構造 I	炎症性腸疾患について述べよ Describe "Inflammatory bowel disease"
	D28	臨床腫瘍学 I	炎症性発癌について述べよ
竹下 治男	D87	中毒学 I	中毒学 I で学んだこと What I learned in this subject
	D89	個人識別学 I	個人識別学 I で学んだこと What I learned in this subject
竹谷 健	D17	先天異常 I	遺伝性疾患を含む先天異常の現状と課題について
中山 健太郎	D22	発癌 I	発癌について学んだこと、考察したこと
			What did you learn and consider concerning carcinogenesis?

主担当教員	留学生用 科目No.	科目	課題
中村 守彦	D39	分子機能学 I	「分子機能学 I」で学んだことについて What you learned in Molecular Physiology I
	D60	分子病態学 I	「分子病態学 I」で学んだことについて
	D105	知的財産と社会連携	「知的財産と社会連携」で学んだことについて
長井 篤	D41	細胞機能学 I	今年度受講した左記の講義の中で、自分にとって興味深いと思われた1つ、あるいは一連の講義を選び、細胞機能調節の分子メカニズムについて要約し、今後の研究の発展性や疾患の病態メカニズムとの関連性などについて、できるだけ具体的に記載してください。どの講義についての記載かわかるよう、講義を行った教官名等を明示願います。長さはA4で1枚程度です。
	D57	生体機能測定学 I	今年度受講した左記の講義の中で、自分にとって興味深いと思われた1つ、あるいは一連の講義を選び、高次機能評価法、睡眠覚醒障害の測定方法や評価法、磁気刺激法について要約し、今後の研究の発展性や疾患の病態メカニズムとの関連性などについて、できるだけ具体的に記載してください。どの講義についての記載かわかるよう、講義を行った教官名等を明示願います。長さはA4で1枚程度です。
	D99	医療のための光工学	今年度受講した左記の講義の中で、自分にとって興味深いと思われた1つ、あるいは一連の講義を選び、医療の中で光工学がどのように利用されているか、または利用するためにどのような工夫や研究がなされているかに力点をおいて説明し、今後の光工学の活用や発展性について、できるだけ具体的に記載してください。どの講義についての記載かわかるよう、講義を行った教官名等を明示願います。長さはA4で1枚程度です。
	D102	臨床医学と社会・環境医学への高度情報学の応用	今年度受講した左記の講義の中で、自分にとって興味深いと思われた1つ、あるいは一連の講義を選び、臨床・社会・環境医学の中で高度情報学がどのように利用されているかに力点をおいて説明し、講義により今後医学情報の活用に関する認識がどのように変わったか、できるだけ具体的に記載してください。どの講義についての記載かわかるよう、講義を行った教官名等を明示願います。長さはA4で1枚程度です。
直良 浩司	D70	薬物動態学 I	「薬物動態学 I」で学んだことについて
			What I learned from this subject.
津本 周作	D93	医学・医療情報学 I	※教員より通知済み。
田村 研治	D33	臨床腫瘍学VI	抗悪性腫瘍に対する分子標的薬剤について、その種類、効果、有害事象について（英文でも可）
			Classification, efficacy and adverse events of molecular targeted drugs as anti-cancer drug
田村 太郎	D91	環境医学 I	履修者に個別に連絡します。
	D92	環境医学 II	
田島 義証	D24	腫瘍生物学 I	あなたが最も興味のある消化器がんに対する最近のがん薬物療法について記載してください ※様式指定あり
			Theme: Recent pharmacotherapy for cancer of the digestive system Please describe a drug therapy for digestive cancers that interests you. ※Please use the designated form.
	D29	臨床腫瘍学 II	あなたが最も興味のある消化器がんに対する最近の診断と治療について記載してください ※様式指定あり
田邊 一明	D20	老化 II	「健康寿命の延伸」についての取り組み
藤谷 昌司	D3	基礎医科学	「基礎医科学」で学んだことについて
			What I learned from this subject.
	D15	発生生物学 I	「発生生物学 I」で学んだことについて
			What I learned from this subject.
D47	神経科学 III	「神経科学 III」で学んだことについて	
D49	細胞間情報伝達学 I	「細胞間情報伝達学 I」で学んだことについて	
		What I learned from this subject.	
内尾 祐司	D8	組織・器官系の構造と機能 I	「組織・器官系の構造と機能 I」で学んだことについて
			What I learned from this subject.
	D103	理工医学のための生物材料学	「理工医学のための生物材料学」で学んだことについて
			What I learned from this subject.

主担当教員	留学生用 科目No.	科目	課題
楫 靖	D30	臨床腫瘍学Ⅲ	腫瘍に関する診療の中で、画像検査の役割をどのように考えるか述べよ
	D58	生体機能測定学Ⅱ	画像検査機器を用いた生体機能の評価の例をあげ、何に役立っているか、どのような限界があるかについて述べよ
門田 球一	D12	器官系の病態構造Ⅱ	癌診療のコンパニオン診断に用いられる免疫組織化学の原理、意義、現状および課題に関して ※レポート様式A4 1枚で作成
矢野 彰三	D50	細胞間情報伝達学Ⅱ	「細胞間情報伝達学Ⅱ」で学んだことについて
鈴木 律朗	D26	腫瘍生物学Ⅲ	腫瘍発生の分子メカニズムと、それらの分子を標的とした治療の応用について述べよ。
			Describe the molecular pathogenetic mechanisms of tumor and their application to targeted therapies.
和田 孝一郎	D67	生体病態学Ⅱ	「生体病態学Ⅱ」で学んだことについて
			What I learned from this subject.
磯部 威	D2	臨床腫瘍学総論	以下の3つの課題から一つを選択し、最近のトピックスについて記載してください。 ① がんの疫学 ② 分子標的治療薬または、がんの免疫療法について ③ がんの副作用対策
			Choose one among three following themes, and please describe about recent topics. 1. Epidemiology of cancer 2. Molecular target therapy or Cancer immunotherapy 3. Side effect management of cancer
	D37-1	地域がん治療学	以下の3つの課題から一つを選択し、現状と問題点について記載してください。 ① がん検診 ② がん医療の病診連携 ③ 地域がん診療病院の果たす役割について
			Choose one among three following themes, and please describe about recent topics. 1. Cancer screening 2. Multidisciplinary cancer medicine and network 3. The role of local hospital in cancer treatment
D37-3	がん医療社会学	以下の3つの課題から一つを選択し、現状と問題点について記載してください。 ① 高齢者がん医療 がん化学療法、外科療法の適応など ② アドバンス ケア プランニングについて ③ がん医療と医療経済	
D65	臓器病態学Ⅲ	以下の3つの課題から一つを選択し、現状と問題点について記載してください。 ① 新型コロナウイルス感染症：ワクチンまたは抗ウイルス薬について ② 薬剤性肺障害について ③ 気管支喘息の治療について	
		Choose one among three following themes, and please describe about recent topics. 1. COVID-19 infection: effects of vaccine or anti-viral therapy 2. Drug induced pneumonia 3. Treatment of bronchial asthma	
齊藤 洋司	D37-4	緩和ケア学	研究課題における成果と今後の研究計画について
	D46	神経科学Ⅱ	The results of your study in this year and the future plan.